

別紙3「データ化仕様書」

- ・各項目について入力があった際に、申告書データ化欄の該当箇所へ指定した内容で印字がされること。
- ・備考欄記入のエラーについてエラーチェックが可能なこと。
- ・19については申告者の全ての申告内容をふまえ自動計算され数値が該当箇所へ印字されること。
- ・寡婦控除入力時は離別や死別などの入力を必須とすること。

項目	入力	印字内容	データ化欄	備考
1 控除対象配偶者(昭和29年1月2日以降生)	有	1	控配	
2 老人控除対象配偶者(昭和29年1月1日以前生)	有	1	老配	
3 同一生計配偶者(控除対象配偶者を除く)	有	1	同配	
4 控除対象配偶者	無	空欄	控配・老配・同配	
5 16歳未満の扶養親族人数 (平成20年1月2日以降生)	有	該当数	年少 16歳未満	
	無	空欄		
6 一般扶養控除対象親族人数	有	該当数	一般	
	無	空欄		
7 特定扶養親族人数 (平成13年1月2日～平成17年1月1日生)	有	該当数	特定	
	無	空欄		
8 老人扶養控除対象親族人数 (昭和29年1月1日以前生)	有	該当数	老人	
	無	空欄		
9 同居老親等扶養控除 対象人数 項目8の 同居人数(内書き)	有	該当数	同老	項目8<項目9の場合エラーメッセージ表示
	無	空欄		
10 寡婦控除	該当	1	寡婦	離別:扶養(子以外)に入力あり、かつ合計所得が500万円以下である場合以外はエラーメッセージ表示 死別:扶養(子以外)に入力ありなしにかかわらず、合計所得が500万円以下でない場合はエラーメッセージ表示
	非該当	空欄		
11 ひとり親控除	該当	1	ひとり親	扶養(同一生計の子)に入力あり合計所得500万円以下でなければエラーメッセージ表示
	非該当	空欄		
12 勤労学生控除	該当	1	勤学	合計所得金額が75万円以下、かつ勤労に基づく所得以外の所得が10万円以下でなければエラーメッセージ表示
	非該当	空欄		
13 未成年 平成18年1月3日以降生	該当	1	未成年	
	非該当	空欄		
14 特別障がい(本人)	該当	1	特別	
	非該当	空欄		
15 普通障がい(本人)	該当	1	普通	
	非該当	空欄		
16 特別障がい者(本人以外)	有	該当数	特障	項目16<項目17の場合エラーメッセージ表示 項目1or2or3+5~8<項目16+項目18の場合エラーメッセージ表示
	無	空欄		
17 特別障がい者(本人以外)でかつ同居している人数 項目16の同居人数(内書き)	有	該当数	同特	項目16<項目17の場合エラーメッセージ表示、項目16に値なしで項目17入力ありの場合エラーメッセージ表示
	無	空欄		
18 普通障がい者(本人以外)	有	該当数	普障	項目1or2or3+5~8<項目16+項目18の場合エラーメッセージ表示
	無	空欄		
19 控除合計(所得税)	自動計算	数値	所得税控除合計	
20 生命保険料控除額(所得税)	自動計算	数値	生保控除(所)	
21 地震保険料控除額(所得税)	自動計算	数値	地震控除(所)	
22 住宅借入金等特別 税額控除可能額 住借 居住開始年月日	有	数値	住宅借入金等特別控除可能額欄	片方のみ入力はエラーメッセージ表示
	有	数値	居住開始年月日欄	

余 白